

## 第 121 回 海上交通システム研究会 プログラム 〈大阪湾・播磨灘の漁業について、日本の捕鯨について〉

海上交通システム研究会では、これまで海洋資源の重要な柱として水産・漁業について検討し、さきの 116 回研究会では日本の水産・漁業の再生・発展について議論しました。そこで、今回は地域をしばり大阪湾から播磨灘の漁業につき海洋環境と船舶航行との関連等を考えます。あわせて、昨今ニュースで取上げられている、日本の捕鯨について検討します。

1. 日時 平成 26 年 6 月 26 日 (木) 13:30~17:20 あと懇談会
2. 場所 神戸大学大学院海事科学研究科 (深江キャンパス)  
4 号館 4301 室 (神戸市東灘区深江南町 5-1-1)
3. 会の次第 

	総合司会	幹事 松本 浩文
13:30 会長挨拶		会長 古莊 雅生
13:50 講演		
13:50~14:30 「大阪湾から播磨灘における海洋環境と漁業の現状と課題」		
	兵庫県農林水産技術総合センター 技術参与	反田 實
14:30~15:10 「明石海峡の航行環境」		
	大阪湾海上交通センター 運用管制課長	新富 敏隆
15:10~15:50 「捕鯨の歴史と日本の鯨類捕獲調査」		
	下関海洋科学アカデミー鯨類研究室 室長	石川 創
15:50 休憩		
16:10 パネルディスカッション	コーディネータ	古莊 雅生
4. 懇談会 17:30~19:30 (大学会館食堂)  
多数のご参加をお待ちします。
5. 参加費 講演会 (含む飲み物代、資料代) 会員 1000 円、非会員 3000 円  
懇談会費 会員・非会員とも 3000 円
6. 問い合わせ先; 〒658-0022 神戸市東灘区深江南町 5-1-1  
神戸大学大学院 海事科学研究科 教授 古莊 雅生  
Tel・Fax:078-431-6318 e-mail: furusho@maritime.kobe-u.ac.jp  
出欠返事はなるべく下記の Fax または e-mail へお願いします。  
Tel・Fax:078-431-6318 e-mail: mts\_matrix@yahoo.co.jp